

# 先週の補足

# 参考になる本の紹介

- ふたつの日本「移民国家」の建前と現実 (講談社現代新書) 新書 望月 優大 (著)
- 新 移民時代——外国人労働者と共に生きる社会へ 明石書店

# 方言札

# 国語教育と日本語教育の 相違点は何か

2019年4月19日

東京女子大学現代教養学部人間科学科言語科学専攻  
松尾 慎

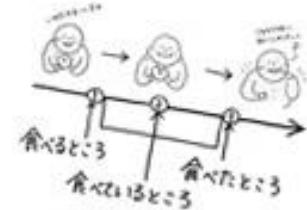
このPPTの無断転用はご遠慮ください

# 課程登録

- 科目を受講するだけでは登録になっていません。
- 課程登録をしっかりましたか？

# 振り返りシートに関する事項

- 授業の前に配布した振り返りシートに関する事項
- この授業の履修を決めた学生は、授業後、TAの古川(こがわ)さんに提出してください。
- 振り返りシートの番号をつけます。覚えてください。



## 日本語教育研究概論 前期 振り返りシート

氏名：(フリガナ)	学生番号	専攻名：(略称可)
今学期の目標：		
1週 4/13 学びのノート (5点満点)	授業への取組み (5点満点)	事前課題の得点 (5点満点) (第1週) 出席 ・ 遅刻 ・ 欠席 以下に、毎週の振り返りを記入してください クラスメイトからのコメント欄
2週 4/20		なし
3週 4/27		
4週 5/11		

## 学びのノートの評価（最重要情報）

- 5点…2時間以上の教室外学習の成果が記録されている。
- 4点…90分程度の教室外学習の成果が記録されている。
- 3点…60分程度の教室外学習の成果が記録されている。
- 2点…30分程度の教室外学習の成果が記録されている。
- 1点…30分以下の教室外学習の成果が記録されている。
- 0点…学びのノートに何も記すことがなかった。

以上は、自分以外の学生に内容を確認してもらうことが前提

# 来週からクイズが始まります

- ・ 第3週の予習課題:『クラスメイトは外国人』の第1話と第2話、第3話を読み背景知識に関して自ら資料にあたつてくること。
- ・ 第3週の授業内で、予習に基づいたクイズを行う。このクイズの結果は前期の成績に反映される。
- ・ シラバスをしっかり読んで下さいね！

# 学びのノート

- もう、作りましたか？

# 日本語教育（多文化共生）に 関連する現場の訪問

- 学期中に最低一度は日本語教育や多文化共生に関する現場を訪問し、外国人住民やその現場に関わっている日本人住民と直接対話する機会を持つこと。

# どんな現場があるのか

- 松尾が関わっている現場
  - ビルマ・ミャンマー難民との日本語活動  
□ 高田馬場・毎週日曜日午前(10時から12時)
  - ブラジル人の子どものポルトガル語(母語)教室  
□ 群馬県太田市・毎週土曜日午後
- 日本語学校
- 地域の日本語教室
- 国際交流協会などで情報を探してみる
  - 例: 武蔵野市国際交流協会(MIA)

# 大前提

- 「現場に行く=日本語を教える」ではありません。
- 現場へ参加しに行ってくださいということ
- 見学？参加？  
→ 現場によります
- 参加したら必ず振り返りを書きましょう！

# ビルマ・ミャンマー難民との日本語活動

- 高田馬場：毎週日曜日 10時から12時
- 活動後、ビルマ料理レストランで活動の振り返り
- 参加者：松尾、東女の大学院修了者3名・現役大学院生など、ビルマ・ミャンマー出身者
- 参加希望者：胡怡さんに連絡

- 学期末に大量の学生が希望する傾向があります。
- 希望を受入れられない場合があるのでお早めに。

# ブラジル人の子どものポルトガル語 (母語) 教室

# ポルトガル語教室活動

東京女子大学 学生有志

# 群馬県太田市 人口約22万人



**4.4%（約1万人）が外国人住民**

1万人のうち2900人が  
(日系)ブラジル人である

子どもの教育が課題である

太田市立小・中・特別支援学校に在籍する外国籍  
児童生徒は約500人

日本語だけではなく、母語である  
ポルトガル語も非常に大切だ。

両親とのコミュニケーションのために  
ポルトガル語が大切となる。

親子でことばが通じないとしたら…。

ブラジル人が、ボランティアで  
母語教室を開くことにした。

東女の学生グループがこの教室に関わっている。片道2時間半以上掛けて通っている。

学生たちは、子どもによりそい学習を支えたり、教室運営の手伝いをしている。

逆に子どもたちからも  
パワーをもらっている

実は日本語学習支援、教科学習支援も  
するようになっている

# ポルトガル語教室

- 毎週土曜日：14時から16時半  
    前半が日本語学習、後半がポルトガル語学習
- 東女の学生は、不定期に訪問（以前は1ヶ月1回）
- ポルトガル語の能力は問いません
- 日本語学習支援、教科学習支援の時間もあります
- 参加希望者はとりあえず松尾まで。学生とつなぎます。
- 一度だけの参加も歓迎。

# 日本語学校の訪問

例えば、、

- 友国際文化学院

- ・松尾の友人(金子さん)が教員をしています。
- ・金子先生は、10月末にこの授業で、模擬授業をしてくださいます。

- ・ その他、ときどき日本語学校や国際交流基金日本語国際センターなどからビジターとしての参加の呼びかけが届きます。
- ・ お知らせします。

# その他の可能性

# アメリカ・オレゴン州での インターンシップ

- 夏季休暇中・春休み中
  - オレゴン州・ユージン
  - 詳細は後日。
- 
- HPに2018年の際のプログラムのpdfが載っています。
  - 「2018 Yujin Gakuen 夏」

# モンゴル日本語教育実習プログラム

- Q: アルバイト先で、外国人日本語学習者と接する機会があるのですが、それでもいいですか。
- A: 「現場」の訪問といえるのかに関しては疑問がありますが否定はしません。ただし、接するだけではなく、接することでわかったこと、感じたことを学びのノートに記していきましょう。また、別の「現場」も訪問してほしいなと思います。

- Q: ネットで外国人の友だちを探して会ってみるのもいいですか？
- A: 否定はしませんが、基本的にはオススメしません。安全性の確保に疑問があるからです。安全性の確保は自己責任で行ってください。

- では、今日の授業の本題に移ります

# 国語教育と日本語教育の 相違点は何か

- ・ まず、日本語の授業と国語の授業(小1)を少しだけ見てみましょう。

- ・じゃあ、昨日までの場面をみんなで読んでいきたいと思います。
- ・先生が笛を吹いて、止まれの合図をすると、くじらも止まりました。

- ・日本語の初級教科書『みんなの日本語』で難易度をチェックしてみます。
- ・『みんなの日本語』(全50課)

- じゃあ、昨日までの場面をみんなで読んでいきたいと思います。
- 昨日(4課)
- まで(4課)
- 場面(教科書に載っていない)
- 読みます(6課) 読ん で (テ形14課)
- と思います(21課)

- 先生が笛を吹いて、止まれの合図をすると、くじらも止まりました。
- 笛(教科書外)
- 吹きます(32課 ただし、風が吹きます)
- 止まれ(33課 命令形)
- 合図(教科書外)
- する **と**(23課 条件表現)
  - 右へ曲がると郵便局があります。
- くじら(教科書外)
- 止まります(29課)

# 国語教育と日本語教育の相違点は何か

1. 学習者の違い(**人**)
2. 学習条件の違い(**条件**)
3. 学習内容・方法に関する違い(**内容・方法**)

# 学習者の違い（1）

## 国語教育

学習者は学習のはじめから話せて聞ける

※母語は5歳頃までに習得するという説あり

## 日本語教育

学習者は学習を始めるときにはまったく話せない場合が多い

# 学習者の違い（2）

## 国語教育

学習者の背景(年齢、出身など)がほぼ同じ  
就学年齢、日本生まれの日本育ち

## 日本語教育

学習者の背景(年齢、出身など)が多様  
子どもから高齢者まで  
漢字圏出身か否か

# 学習条件の違い（1）

## 国語教育

義務教育（国民教育）で教えられる

## 日本語教育

一般的には義務教育ではない

# 学習条件の違い（2）

## 国語教育

小学校や中学校など公教育機関で教えられる

## 日本語教育

日本語学校、大学、ボランティア教室など多様な  
機関

# 学習条件の違い（3）

## 国語教育

### 学習期間

- 1) 長い(義務教育9年間)
- 2) ほぼ一定(9年か12年)

## 日本語教育

### 学習期間

- 1) 限定的な期間の存在(大学入学準備1年から2年)
- 2) 期間が多様(1週間程度から数年、あるいは一生を通して)

# 学習内容・方法に関する違い

## (1)

### 国語教育

学習言語が学習者の母語(第一言語)であることが多い(例外がある)

### 日本語教育

学習言語が学習者の母語(第一言語)ではない

# 日本語學習者經驗

# て形

て形 って何のことでしょうか？

# て形って何？

食べます ⇒ 食べて

マス形 と言います。

学びます ⇒ 学んで

書きます ⇒ 書いて

# 「て形」を習得すると表現力がアップ！

## て形 フォーム

て形 います

て形 ください

て形 いただきます

て形 しまいます

て形 あります

て形 おきます

て形 みます

## 例文

毎朝、テニスをしています。

ドアが閉まっています。

ここに名前を書いてください。

先生に英語作文を直していただきました。

電車に傘を忘れてしました。

そこに説明書が貼ってあります。

私が予約を入れておきます。

新しい先生の授業を取ってみます。

⇒ て形を知らなければ、どう伝えればいいでしょうか？

# て形の作り方

一段動詞は簡単 ⇒「ます」を省いて「て」をつけるだけ。

食べます → 食べて

見ます → 見て

寝ます → 寝て

起きます → 起きて

借ります → 借りて

五段動詞はちょっと複雑なルールがあります

五段動詞の「て形」の練習をしま  
しょう。「て形」を言ってください

- あらいます
- かきます
- よみます
- いきます
- はたらきます
- のみます
- のります
- かします

# もう少し練習しましょう

- てきます
- はこぎます
- たみます
- らびます
- えかります
- てちます
- ひします

# 學習者體驗

# どうしてすらすら言えなかつたの でしよう

- 自然習得と学習の差
- 理解しているのではなく、使えるだけ
- 母語話者はある意味で、学習者よりもその言語のことが分かっていない
  - この活動、日本語学習者にやってもらうとかなりできます。

# 来週までの課題（1）

- ・五段動詞をテ形にするときの規則を学びのノートに記すこと
- ・ネットや日本語教育教材の丸写しはしないで、まずは自力でやってみよう！

# 学習内容・方法に関する違い (2)

## 国語教育

日本語で教授される

## 日本語教育

日本語で教授されるか、媒介語を利用して教授される。

※直接法(後でビデオを觀ます)

# 学習内容・方法に関する違い (3)

## 国語教育

学習目的・目標が原則的に同じ

4技能(話すこと・聞くこと・読むこと・書くこと)すべて履修 **(学習指導要領)**

## 日本語教育

学習目的・目標が多様

# 日本語教育

学習目的が多様

- ・進学(日本の日本語学校)
- ・就学(日本の大学・専門学校・小中学校等)
- ・仕事(日本内外)
  - －駐在員・研修、看護師／介護福祉士になる、その他
- ・生活(日本人の配偶者・中国帰国者・難民)
  - －親世代・子ども世代
- ・趣味(アニメ、ゲーム、J-POP、ドラマ)

# 日本語教育

学習目標が多様

- ・ 日本語能力試験の合格・日本留学試験の高得点
- ・ レベル
  - 空港免税店の接客 → 決まった表現・数字のみ
  - 大学に入学 → 日本語能力試験N1
  - 小学校・中学校の学習内容についていく
  - 簡単な日常会話(期限付きの駐在員等)
- ・ 4技能のバランス
  - 日本の大学に留学 4技能(話すこと・聞くこと・読むこと・書くこと)すべて
  - 日本の科学論文・ゲームのマニュアルを読む

# 学習指導要領に見る国語学習の目標

## 小学校学習指導要領

国語を適切に表現し**正確に理解**する能力を育成し,  
**伝え合う力**を高めるとともに, 思考力や想像力及び  
言語感覚を養い, 国語に対する関心を深め**国語を尊重**する態度を育てる。

## 中学校学習指導要領

国語を適切に表現し**正確に理解**する能力を育成し,  
**伝え合う力**を高めるとともに, 思考力や想像力を養  
い言語感覚を豊かにし, 国語に対する認識を深め  
**国語を尊重**する態度を育てる。

# 学習内容・方法に関する違い (4)

## 国語教育

初学段階で文法や文型、語彙に焦点が当たる割合が低い

## 日本語教育

初学段階では文法や文型、語彙に焦点が当たる割合が高い

# 国語教育における文法

- 多くの子どもたちは小学校入学時までに多様な基本文型を習得済み
- 学校教育では無意識に使用している文法を意識化することを学ぶ(文法知識)  
→つまり、使えるけど知らないことを学ぶ

文法知識なんて知らなくて  
も話せるから文法の授業は  
つまらなかつたなあ…

# 日本語教育における文法

- 使えなくて、知らないことを学ぶ
  - ゲームのルールを知らなければ、ゲームはできない。
- 文法教育というよりは、文型教育

# 文型とは

## 例

1) 名詞文 N は N です。

私 は 田中 です。これ は 本 です。

2) v(動詞)た方がいい

薬を飲んだ方がいいです。(飲みます → 飲んだ)

病院へ行った方がいいです。(行きます → 行った)

ボールペンで書いた方がいいです(書きます→書いた)

# 学習内容・方法に関する違い

## (5)

### 国語教育

学習順序は文型の難易度をあまり考慮していない

### 日本語教育

学習順序は文型の難易度を意識して組み立てられることが多い

(やさしいものから難しいものへ)

# 日本語教育

『みんなの日本語』第一課

【文型】

1. わたしは マイク・ミラー です。
2. サントスさんは 学生じゃ ありません。
3. ミラーさんは 会社員ですか。
4. サントスさんも 会社員です。

# 日本語教育

『みんなの日本語』第一課

【会話】 初めまして(はじめまして)

佐藤： おはよう ございます。

山田： おはよう ございます。

佐藤さん、こちらは マイク・ミラーさんです。

ミラー： 初めまして。マイク・ミラーです。

アメリカから 来ました。どうぞ よろしく。

佐藤： 佐藤けい子です。どうぞ よろしく。

# 国語教育

こくご 一年上(光村図書) 最初のページ

動詞 テ形  
第14課

はる なかがわりえこ

動詞 タ形  
第19課

はるの

さいた

あさの ひかり

きらきら

せんせいに あわせて  
おおきなこえで

形容詞  
第8課

おはよう

おはよう

みんな ともだち

いちねんせい



# モデル授業のビデオ

- モデル授業を見てもらいます。
- 以下に挙げる点を頭に置いて見てください。

# モデル授業を見る観点

1. 学習者と教師の**発話量のバランス**
2. 授業で使用している**道具**
3. 学習者の**日本語レベル**
4. 自分自身が経験した英語や第二外国語の授業との類似点、相違点
5. その他(**教師の動き** その他)

- ・それでは、ビデオを見てみましょう。

- ・ モデル授業を振り返りましょう
- ・ 観点は次のページ。

# モデル授業の観点

1. 学習者と教師の**発話量のバランス**
2. 授業で使用している**道具**
3. 学習者の**日本語レベル**
4. 自分自身が経験した英語や第二外国語の授業との類似点、相違点
5. その他

# 学習者と教師の発話量のバランス

- 学習者の運用能力を高める授業は、いかに学習者の発言やコミュニケーション活動を促すかが大切。

# 授業で使用している道具

- ・ 目的に応じた道具・教具
- ・ 時間の無駄のない使用

# 学習者の日本語レベル

1. 初級前半
2. 初級後半
3. 中級前半
4. 中級後半
5. 上級前半
6. 上級後半

# 自分自身が経験した英語や第二外国語 の授業との類似点、相違点

- 使用言語
- 教師中心か、学習者中心か
- コミュニケーション活動があるか
- 準備された授業か否か
- 学習者の人数
- 机の配置
- etc

# モデル授業の教師

# 石井恵理子先生

# 最後に (今日のまとめ)

# 皆さんに伝えたいこと

- 日本語が「上手」に話せるというだけで学習者よりもエライと思わないこと
  - はまりがちな危険なワナです

# 皆さんに伝えたいこと

- 「生徒」ということばは成人学習者に使わないこと
  - 学習者をrespectしてください。ほとんどの学習者は皆さんよりも人生経験が長い方々です
  - たかが、ことばと思わないでください。
  - 現場見学に行って、「教師が教え、学習者は教えられる」という関係性で授業をしている教師は、けっこう学習者を「生徒」と呼ぶ傾向が高いように思います。

# 来週の授業準備のための課題

- 以下のビデオをすべてyoutubeで必ず視聴し、感想や追加学習の結果を書きましょう。もちろん、学びのノート(教室外学習)の活動としてカウントしてOKです。
- 技能実習生 [https://www.youtube.com/watch?v=\\_dLcjOnL7-A](https://www.youtube.com/watch?v=_dLcjOnL7-A) (15分50秒)
- EPA国家試験 <https://www.youtube.com/watch?v=7-VoENXvVBM> (8分37秒)
- 難民 <https://www.youtube.com/watch?v=te7zwd4tpLM> (6分33秒)
- 外国につながる子どものための教育  
<https://www.youtube.com/watch?v=Mh8Y0OFYivc> (4分2秒)

# 来週の授業準備のための課題

- 何らかの事情でyoutubeが視聴できない学生に関しては、必ず松尾に相談の上、課題の設定をしてください。

# 来週までの課題 (今週の振り返りのための課題)

- ・ 五段動詞をテ形にするときの規則を学びのノートに記すこと
- ・ ネットや日本語教育教材の丸写しはしないで、まずは自力でやってみよう！

# 皆さんに伝えたいこと

日本語教育を通して、社会の姿が見えてきます。

是非とも、仲間として、日本語教育を通して、社会と接点を持ち、誰もが参加できる民主的な社会づくりに関わっていきませんか。

松尾 慎